



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月6日

上場会社名 三協フロンティア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9639 URL <http://www.sankyofrontier.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 長妻 貴嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 端山 秀人 TEL 04 (7133) 6666
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,882	5.8	1,404	17.9	1,392	14.8	836	13.4
2019年3月期第1四半期	9,342	8.2	1,191	25.5	1,212	28.6	737	29.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 845百万円 (15.5%) 2019年3月期第1四半期 732百万円 (29.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	75.26	—
2019年3月期第1四半期	66.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	61,177	32,624	53.3	2,935.76
2019年3月期	60,302	32,334	53.6	2,909.66

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 32,624百万円 2019年3月期 32,334百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	55.00	—	60.00	115.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	21,200	5.2	3,100	4.4	3,100	3.3	1,850	4.0	166.47
通期	45,500	8.7	6,700	10.6	6,700	10.0	4,150	8.1	373.44

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期1Q	11,678,400株	2019年3月期	11,678,400株
2020年3月期1Q	565,473株	2019年3月期	565,473株
2020年3月期1Q	11,112,927株	2019年3月期1Q	11,112,951株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、世界経済の減速を背景に輸出は伸び悩んでおり、停滞感の強い状況にあります。製造業の大型工場建設や、工場老朽化による建て替え需要により建設投資は拡大傾向にあり、設備投資は堅調に推移しております。一方で、米中の対立や中東情勢の緊迫化など海外経済の先行き不透明感は強く、今後の国際情勢は注視すべき状況が続いており、国内経済の先行きは楽観視できない状況となっております。

ユニットハウス業界におきましては、首都圏を中心に再開発工事が継続的に行われており、オリンピック関連工事も本格化していることから、今後も需要の高い状態が続くことが見込まれます。

このような情勢のなか、当社グループは様々な設備を付加した新製品の開発や、安全性や快適性を高めた新製品の本格投入などにより、お客様のニーズに応える製品開発を行うとともに、生産性向上を目的とした生産供給拠点の拡充、生産設備の強化を進めてまいりました。

これらの結果、当連結会計年度のユニットハウス事業の売上高は9,829百万円（前年同期比6.0%増）、その他の事業の売上高は52百万円（前年同期比27.0%減）となり、合計した当連結会計年度の売上高は9,882百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益1,404百万円（前年同期比17.9%増）、経常利益1,392百万円（前年同期比14.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益836百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対し875百万円増加し61,177百万円となりました。変動の大きかった主なものは、現金及び預金の増加595百万円、商品及び製品の増加419百万円、建物及び構築物の増加357百万円、投資その他の資産の増加232百万円、仕掛品の増加174百万円、レンタル資産の増加151百万円、売掛金の減少1,064百万円、建設仮勘定の減少450百万円などです。

負債の合計額は、前連結会計年度末に対し584百万円増加し28,552百万円となりました。変動の大きかった主なものは、短期及び長期借入金の純増額1,975百万円、その他の流動負債の増加151百万円、未払法人税等の減少964百万円、仕入債務の減少331百万円、賞与引当金の減少238百万円などです。

純資産の合計額は、前連結会計年度末に対し290百万円増加し32,624百万円となりました。自己資本比率は53.3%となっており、健全な財務状況を保っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,132	4,727
受取手形	530	538
電子記録債権	821	935
営業未収入金	4,524	4,622
売掛金	2,678	1,614
販売用不動産	17	17
商品及び製品	1,105	1,524
仕掛品	575	749
原材料及び貯蔵品	1,126	1,253
その他	415	451
貸倒引当金	△66	△66
流動資産合計	15,861	16,368
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産(純額)	23,345	23,497
建物及び構築物(純額)	5,992	6,350
土地	9,585	9,585
建設仮勘定	764	313
その他(純額)	1,995	2,067
有形固定資産合計	41,682	41,814
無形固定資産	278	283
投資その他の資産	2,478	2,711
固定資産合計	44,440	44,809
資産合計	60,302	61,177
負債の部		
流動負債		
支払手形	396	434
電子記録債務	7,005	7,244
買掛金	1,347	1,302
短期借入金	2,993	5,318
未払費用	2,423	1,854
未払法人税等	1,362	398
賞与引当金	500	262
役員賞与引当金	29	—
その他	2,602	2,753
流動負債合計	18,659	19,567
固定負債		
長期借入金	6,907	6,558
役員退職慰労引当金	114	114
環境対策引当金	10	10
退職給付に係る負債	1,122	1,144
資産除去債務	502	515
その他	651	641
固定負債合計	9,308	8,985
負債合計	27,967	28,552

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,545	1,545
資本剰余金	2,776	2,776
利益剰余金	28,315	28,595
自己株式	△314	△314
株主資本合計	32,322	32,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	1
為替換算調整勘定	41	48
退職給付に係る調整累計額	△32	△28
その他の包括利益累計額合計	12	21
純資産合計	32,334	32,624
負債純資産合計	60,302	61,177

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	9,342	9,882
売上原価	5,507	5,594
売上総利益	3,835	4,288
販売費及び一般管理費	2,644	2,884
営業利益	1,191	1,404
営業外収益		
スクラップ売却収入	9	9
受取補償金	12	4
為替差益	8	—
その他	13	8
営業外収益合計	43	22
営業外費用		
支払利息	11	8
為替差損	—	19
支払手数料	1	2
その他	9	3
営業外費用合計	22	33
経常利益	1,212	1,392
特別損失		
固定資産売却損	9	59
会員権評価損	1	—
特別損失合計	10	59
税金等調整前四半期純利益	1,201	1,332
法人税、住民税及び事業税	348	367
法人税等調整額	115	129
法人税等合計	464	496
四半期純利益	737	836
親会社株主に帰属する四半期純利益	737	836

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	737	836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△1
為替換算調整勘定	△8	7
退職給付に係る調整額	4	3
その他の包括利益合計	△5	9
四半期包括利益	732	845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	732	845

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(在外子会社の収益及び費用の本邦通貨への換算方法の変更)

在外子会社の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更いたしました。

この変更は、当社グループにおける在外子会社の損益の重要性が増加し、今後も継続する見込みであるため、一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を平準化し、会計期間を通じて発生する損益をより適切に連結財務諸表に反映するためであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。